

みなさんのしゃべり場

2016年

6/26

申し込み不要
ドリンク1杯100円

花カフェ

だれでも気軽に立ち寄っていただけるコミュニティカフェです。花ハウスの生活相談員、地域包括支援センターの職員もテーブルを囲みます。1時間ほどの講話の後は、ゆっくりお過ごしください。

日時：2016年6月26日(日) 13:30～15:40

会場：特別養護老人ホームよみうりランド花ハウス

(川崎市多摩区菅仙谷4-1-4)

講師： あうん介護センター所長 **吉澤 保 氏**

テーマ：「最後まで家で暮らし続けるための支えとは～新しい訪問介護看護のあり方について～」

多くの人は最後まで住み慣れた自宅で暮らしたいと願います。しかし、体が思うように動かなくなり、自分でトイレにも行けなくなったら、家で暮らせるのでしょうか。お世話をしてくれる家族もいなくなったらどうでしょう。施設に入所するしかないのでしょうか。「定期巡回・随時対応訪問介護看護」というサービスが始まっています。日中・夜間・深夜を通して、介護士や看護師が自宅に定期巡回してくれたり、必要な時に随時訪問してくれたりするサービスです。一人暮らしでも、重度の要介護状態でも、家で暮らし続けたいと願う人たちのために、このサービスに挑戦している“あうん介護センター”の吉澤氏と桜井氏にお越しいただき、新しい訪問介護看護のあり方や課題について語っていただきます。



【講師紹介】

広い無料駐車場あります！

吉澤保 北海道栗山町出身。北海道大学中退。アルバイトを経て鍼灸師。介護支援専門員の資格を取得し、介護サービス事業所を経営。2014年に地域カフェ・こんふお～るを開設。定期巡回・随時対応型訪問介護看護で地域包括ケア=まちづくりを目指している。



桜井奈穂子 あうん介護センターの訪問介護統括責任者。

※マイカーやバス、徒歩などでご来店いただくことが難しい場合、送迎について、事前にご相談ください。

【問い合わせ先】 **044-969-3111** (後藤・大槻)

主催：社会福祉法人 読売光と愛の事業団